

信頼を預かり、 安心を届ける 物流をもっと幅広く

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDG s と大和通商'



2025年9月9日(火)
於：名古屋市中区錦1-2-1
三井住友海上名古屋ビル2F会議室

株式会社大和通商'
代表取締役社長 渡邊 大輔



1974年(昭和49年) 生まれ
1994年(平成 6年) 株式会社大和通商'に入社
2024年(令和 6年) 代表取締役社長に就任

目 次

株式会社大和通商'について

CSR活動

SDG s の達成に向けた取組

経済 信頼性の高いサービスの提供
運輸安全マネジメント

環境 環境安全
環境基本行動計画
大気汚染問題
地球温暖化問題
廃棄物問題
その他の環境問題

社会 雇用促進、労働環境の整備
社会との関わり
従業員とのかかわり
パートナーとのかかわり
地域・社会とのかかわり

事業継続

－株式会社大和通商’について－

1987年(昭和62年)5月設立から約38年

1. 一般貨物自動車運送事業 保有車両310台 (本日現在)
2. 自動車運送取扱事業
3. 倉庫業



株式会社 大和通商

－株式会社大和通商’について－

－企業理念－

お客様のニーズを最優先に考え、期待に応えるサービスを提供します。
社員の個性を尊重し創造力豊かな人材を育て、明るい企業風土を作ります。
社員一人ひとりの力を集結し、会社の繁栄と社員の幸せの実現に努めます。

－事業ポリシー－

弊社は、梱包/保管/輸送まで総合的な体制のもと、常に新しい可能性にチャレンジし続ける会社です。
難しい仕事や、まだ誰も試したことのない手法に挑戦する事ほどやりがいがあり楽しいものです。
与えられた命題が困難なら困難なほど夢中で取り組まずにはいられない性格の人間の集まりです。
弊社はどのセクションの人間もプロとしての自信と柔軟性/創造力を備え常に一步先を目指しています。



株式会社 大和通商

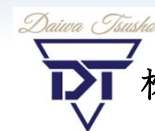
－株式会社大和通商’について－

－会社概要－

(2025年8月現在)



社名 : 株式会社 大和通商
設立 : 昭和62年5月
代表者 : 代表取締役会長 渡邊幸男
代表取締役社長 渡邊大輔
資本金 : 1,000万円
従業員数 : 347名 ドライバー : 253名 (男性243名 女性10名)
 内勤者 : 94名 (男性 59名 女性35名)
保有車両 : 310両 10t超118台、スワップボディコンテナ専用車77台、 4t27台、
 2t11台、小型2台、牽引30台、被牽引28台、冷凍冷蔵車17台
本社所在地 : 愛知県小牧市大字南外山117番地



株式会社 大和通商

—株式会社大和通商'について—

一 営業拠点 本社・運送事業・倉庫・整備事業一

本社営業所：愛知県小牧市大字南外山117番地

春 日 井 営 業 所 : 愛知県春日井市田楽町字南植田1000番地1

北 名 古 屋 営 業 所 ： 愛 知 県 小 牧 市 下 小 針 中 島 3 丁 目 155 番 地

小 牧 営 業 所 : 愛知県小牧市小針3丁目20番

岐 阜 営 業 所 : 岐阜県各務原市川島小網町2142番地42

新 潟 支 店 : 新潟県新潟市西蒲区漆山8122番地

福 岡 営 業 所 : 福岡県大野城市御笠川5丁目6番地12

浜 松 営 業 所 : 静岡県浜松市中央区坪井町5004番地

福 島 営 業 所 : 福島県本宮市荒井字諸子沢 1 2 1 番地 5

岡 山 支 店 : 岡山県備前市香登本字猪原田631番地12

栃 木 支 店 : 栃木県鹿沼市茂呂2525番地1

宮 城 支 店 : 宮城県大崎市三本木字善並田91番地1

神 奈 川 営 業 所 : 神奈川県秦野市曾屋583番地5 2階



春日井物流センター：愛知県春日井市田楽町字南植田1000番地1

中国物流センター：岡山県備前市香登本字猪原田631番地12

北 関 車 物 流 セ ン タ ー ： 栃 木 県 鹿 沼 市 茂 呂 2525 番 地 1

車 北 物 流 倉 庫 : 福島県本宮市荒井字諸子沢121番地5

小 牧 物 流 倉 庫 : 愛知県小牧市下小針中島3丁目155番地

小牧第2物流倉庫：愛知県小牧市小針3丁目20番

小牧第3物流倉庫：愛知県小牧市下小針中島3丁目145番地

小牧第4物流倉庫：愛知県小牧市小針3丁目35番地

整備工場：愛知県小牧市大字北外山字宮ノ腰53番1



株式会社 大和通商

－ C S R活動について －

企業の社会的責任（Corporate Social Responsibility）



当社はSDG Sの主旨に則り、
社会、経済、環境への貢献は
企業として取り組むべき使命と考え、
2020年10月にS D G Sに
取り組む宣言をしています。



株式会社 大 和 通 商

－ C S R活動について －

2021年10月1日「愛知県SDGs登録制度」に認定され登録されました

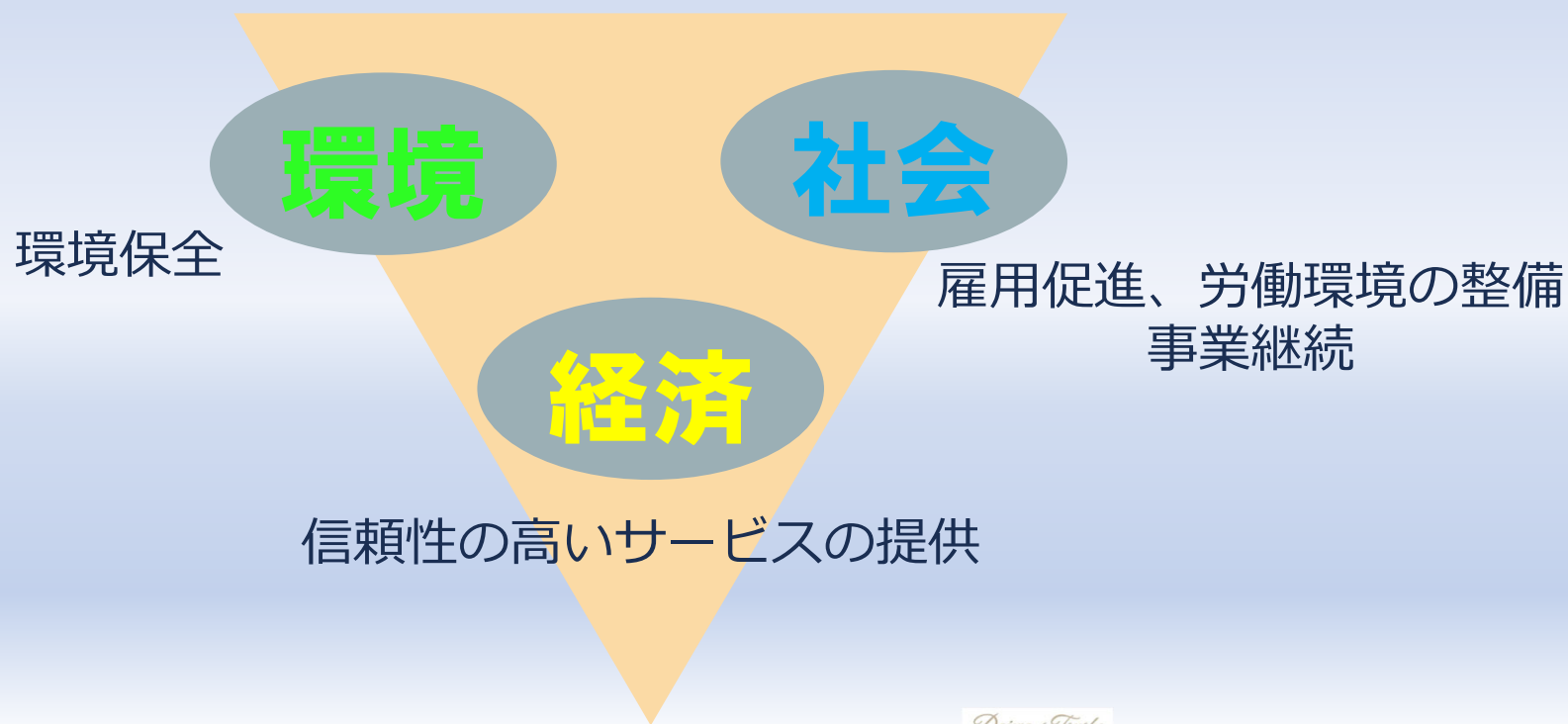
<https://aichi-sdgs-partners.jp/organization/1583/show>



株式会社 大和通商

－ C S R活動について －

SDG s の達成に向けた取組



株式会社 大 和 通 商

信頼性の高いサービスの提供

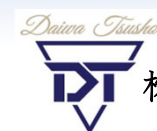
経済

経営トップから全社員に至るまで輸送の安全確保が最も重要であることを自覚し、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、信頼性の高いサービスの提供に努めてまいります。



《 具体的な取り組み 》

- * 安全性優良事業所（Gマーク）の取得
- * 安全衛生委員会の実施
- * 運行管理講習への参加、
- * 国土交通省認定の運輸安全マネジメント講習への参加
- * リアルタイムGPS運行管理システムの構築
- * ドライブレコーダーの設置
- * 遠隔点呼システムの導入(2025年)



株式会社 大和通商

信頼性の高いサービスの提供

経済

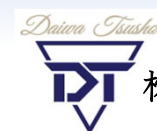
運輸安全マネジメント

運送の安全に関する基本的な方針

経営トップから全社員に至るまで、運送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、一丸となって運送の安全性の向上に努めます。

そのために、運送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善(PDCA)を確実に実施し、安全対策を不断に見直します。

また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。



株式会社 大和通商

信頼性の高いサービスの提供

経済

輸送の安全に関する重点施策

1. 輸送の安全に関する方針を全社員に周知徹底します。
2. 安全管理規程、関係法令を遵守し、輸送の安全を確保します。
3. 輸送の安全に関する目標を設定して、全社員で取り組みます。
4. 輸送の安全に関する情報は、積極的に公表します。
5. 輸送の安全に関する方針は、適時適切に見直しを行います。

輸送の安全に関する計画

輸送の安全に関する基本的な方針に基づき、輸送の安全に関する目標を達成するために、次の計画を策定し実施します。

1. 安全最優先意識の周知
2. 情報の連絡体制の確立と必要な情報の伝達、共有
3. 交通事故防止活動
4. 安全機器等の導入



株式会社 大和通商

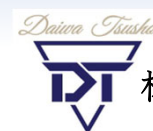
地球環境を守るために
(社)全日本トラック協会の定める環境基本計画に則り、
自社行動計画を策定し、
環境を大切にしながら暮らしを支えてまいります。



《 具体的な取り組み 》



- * グリーン経営認証取得
- * 最新規制に適合した新型車両の5年サイクルでの導入
- * 産業廃棄物管理票に基づく使用済み車両資材及び点検整備等で生じる産業廃棄物の適正処理とリサイクル、輸送用梱包資材などの繰り返し利用とリサイクル推進



株式会社 大和通商

— 環境基本行動計画 —

美しい地球環境を守るために

環境を大切にしながら、暮らしを支えています。

社団法人全日本トラック協会の定める環境基本行動計画に則り、
自社行動計画を策定し実行しています。



株式会社 大和通商



トラック輸送産業は、国内貨物輸送の基幹産業として、我が国の高度な経済活動や市民生活を維持するうえで欠かせない存在です。しかし、その一方で、ディーゼル車から排出されるCO₂（二酸化炭素）やNox（窒素酸化物）、PM（粒子状物質）などは、地球温暖化や大気汚染の原因物質として大きな社会問題であり、その対策は継続的な課題です。当社は事業を推進する上で、社会との共生を図りつつ、持続的発展を目指すためにも、環境対策への取り組みを継続して行っています。



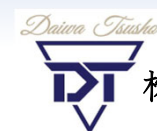
株式会社 大和通商

大気汚染問題

大都市圏を中心とした、大気汚染問題は、極めて深刻な状況にあり、原因物質であるNoxやPMなどの削減を重要課題として取り組んでいます。



具体策	
最新規制適合車への代替促進	5年サイクルで最新型車両を導入することを基本として、最新規制に適合し環境負荷の低減に努めています。
排気ガスの低減	運行する全ての車両が平成27年度燃費基準達成車であり、排ガスの低減に努めるとともに、点検整備の確実な実施や不正軽油の排除などにより、ディーゼル車の黒煙の低減に努めています。



環境保全

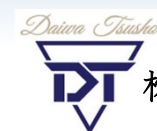
環境

地球温暖化問題

地球温暖化問題は、地球環境への様々な影響を及ぼすと考えられています。
当社では、省エネに向けた対応を図っています。



具体策	
エコドライブ	エコドライブの重要性を周知徹底し、全ての車両の燃費改善に取り組んでいます。
輸送効率化	輸送効率向上を図るため、実車率及び積載率の向上に努めるとともに、スワップボディコンテナ車両の導入やセミトレーラなどの車両の大型化を促進しています。



株式会社 大和通商

環境保全

環境

廃棄物問題

公益社団法人全国産業資源循環連合会に加盟し、廃棄物の排出抑制/使用済み製品の再利用/リサイクルの推進および廃棄物の適性処理などについて、継続して取り組んでいます。



具体策

環境保全対策

産業廃棄物管理票（マニフェスト）に基づき、使用済み車両資材及び点検整備等で生じる廃棄物などの適性処理やリサイクルに努めます。また、輸送用梱包資材などの繰り返し利用（リユース）とリサイクル化の推進に努めます。



整備不良の撲滅、安全と耐久性の向上のため、自社整備工場を保有し、専任の整備士を置き、一貫した車両管理を行っています。



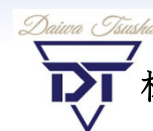
株式会社 大和通商

その他の環境問題

地域の騒音や振動問題に対して、特に、深夜・早朝のアイドリングストップなどに対して、さらなる対策を講じていきます。
また、オゾン層を破壊するフロンガス回収についても適正処理を徹底していきます。



具体策	
アイドリングストップの徹底	全てのドライバーに対しアイドリングストップの励行を徹底しています。 長距離輸送に従事する従業員を中心に、従業員が利用できる個室タイプの休憩所を設置し、アイドリングストップ時の快適睡眠に活用しています。
騒音対策	平成28年騒音規制適合車により、環境に配慮し騒音の少ない運転を励行するとともに、車両点検整備の確実な実施により騒音の低減に努めます。



雇用促進、労働環境の整備

社会

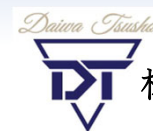
障がい者、女性、外国人の雇用を積極的に進め、
全ての人事処理を公平に行い、
社員一人ひとりが自らの能力を発揮できる職場を構築してまいります。
また、健康に留意した労働環境を整備してまいります。

《 具体的な取り組み 》

- * 公平な採用の実施と人事制度の構築
- * 長距離輸送における長時間労働・労働環境の改善
荷役軽減中継輸送用スワップボディコンテナ車両の導入
支店・営業所における個室タイプ休憩所設置 等



スワップボディコンテナ車
着脱デモ動画(YouTube)



株式会社 大和通商

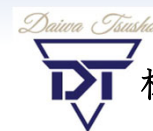


－社会との関わり－

従業員、パートナーとの関係を大切にし、

地域社会やお客様と共に、

サステナブル社会の実現を目指します。



株式会社 大和通商

雇用促進、労働環境の整備

社会

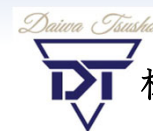
従業員とのかかわり

あらゆる企業活動においてすべての基本的人権を尊重し、差別や偏見をなくすとともに、従業員の多様な個性を尊重し、その能力を十分に発揮できる公正な職場環境づくりと、一人ひとりのキャリアを見据えた人事・人材育成に努めています。



多様性を尊重するフェアな雇用

多様な人材の雇用機会を実現する法令などに先駆け、障がい者、女性、外国人の雇用を積極的進め、採用、昇進・昇格、賃金、定年など、全ての人事処遇を公平に行っています。そして、社員一人ひとりが自らの能力を発揮できる職場環境づくりに努めています。



株式会社 大和通商

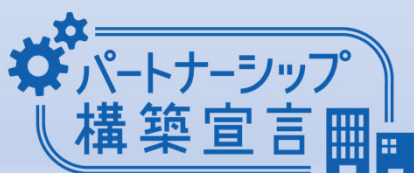
雇用促進、労働環境の整備

社会

パートナーとのかかわり

CSの取り組み

お客様とのコミュニケーションを大切に、社員一人ひとりがお客様の期待をとらえ、考え、行動することをCS（お客様満足）の基本としています。お客様とともに、お客様や、地域、社会の未来を描き、その課題解決に貢献する「共創パートナー」を目指して、物流総合企業としての責任・感性・行動力を磨き続け、お客様に喜んでいただける価値あるサービスを提供します。



2025年3月25日 パートナーシップ構築宣言をしました。



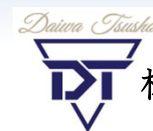
最新型車両の導入



お客様ニーズに合致した車両の導入



最新型機器の導入



株式会社 大和通商

雇用促進、労働環境の整備

社会

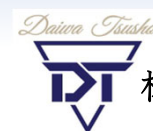
地域・社会とのかかわり



社会やお客様と共に

社会やお客様と共に各地域に根ざした社会貢献活動を推進しています。
これらの社会貢献活動を通して地域に密着した課題の解決と社会づくりに貢献し、
人々がより明るく豊かに生きることがきる、
安全・安心・効率・公平な社会(サステナブルな社会)の実現を目指します。

東濃信用金庫様CSR型地域エール私募債「感謝債」を活用し春日井市鳥居松小学校に百科事典を寄贈、大垣共立銀行様OKB地域応援私募債「拍手喝債」を活用し春日井市立柏原中学校にプロジェクター・加湿空気清浄機などを寄贈、名古屋銀行様私募債を活用し春日井工科高等学校への作業台の寄贈などを行いました。



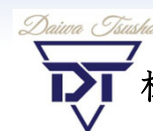
株式会社 大和通商

自然災害や感染症に対する事前対策（防災・減災）を促進し、安定した事業展開ができる体制の構築を実現してまいります。



《 具体的な取り組み 》

- * 事業継続力強化計画（B P C）の策定と経済産業省の認定取得
- * 2024年7月 代表取締役2名体制への移行。
- * 春日井物流センター・春日井タイヤ倉庫における非常用備蓄品、非常用電源設備、非常用井水揚水設備等の整備。



株式会社 大和通商

ご清聴ありがとうございました。

株式会社 大 和 通 商

愛知県小牧市南外山117番地 〒485-0024
TEL0568-76-0030(代)
<http://t-daiwa.co.jp>
honsha@t-daiwa.co.jp

